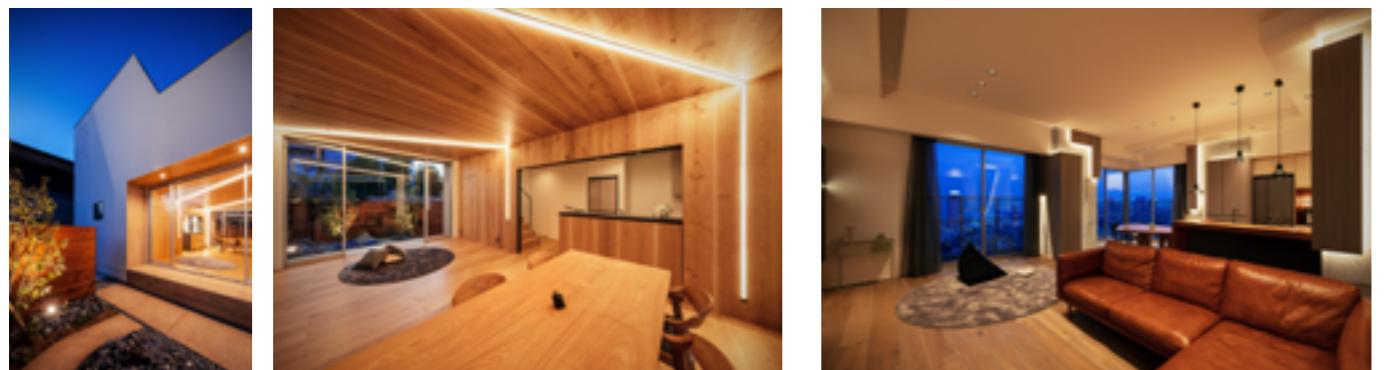


「絶景テラスの家」窓からは神戸の街並みを一望できる 26 帖のLDKと 10 帖の絶景テラス。床はチーク材。天井はレッドシダー材。キッチンはクチーナ神戸によるフルオーダー。キッチンの横には収納たっぷりの奥様専用のスペースがある。壁際のカウンターは可動式で絶景テラスに移動してバーカウンターとすることもできる 写真／福澤昭嘉



「隧道の家」切り通した〈隧道〉状の空間は、印象的な大雪山のナラ材に囲まれたLDK。外部の庇や縁側、テラスにも屋内の仕上げを連続させ、「建築に開けた穴」のようなデザインを強調した。夜には平行に配置された窓が合わせ鏡のようになり、〈隧道〉が無限に続いていくように感じられる 写真／福澤昭嘉

「石柱の家:Re」超高層マンションの上層階のリノベーション。大きな柱を逆手に取ってデザインのポイントに 写真／福澤昭嘉



建築家 石憲明氏
2005年、一級建築士事務所 seki.design 設立。2012年、一級建築士事務所 株式会社 seki.design に組織変更。神戸市都市デザイン賞すまうら文庫、COOL JAPAN 施工例写真 with 言葉の力 コンテスト「金賞」/山本通の家賞/それぞれの庭の家 I、Asia Pacific Property Awards、グッドデザイン賞/クレバスハウス他数々の賞を受賞。メディアにて多数取り上げられる



「絶景テラスの家」天井のレッドシダーが 1.2m ある深い軒先まで伸びることで屋内と屋外が繋がる。開口部は幅 4.9m × 高さ 2.5m のフルオープンする木製サッシ。南向きの太陽に素直な設計となっている 写真／福澤昭嘉



「声屋・丘の上の家」坂を登ると緑に囲まれた個性的な白い家が丘の上に現れる 写真／福澤昭嘉

セキデザイン
株式会社 *seki.design*

あなたとご家族にとって一番心地よい
住まいのカタチを共に創りあげる

セカンドハウスをはじめ、住宅付複合ビルやクリニック、店舗、集合住宅の新築設計・監理まで幅広く請負う *seki.design*。同社が住まいの設計において、よく力をいれているのは、クライアントとの対話。その対話のなかから設計のヒントを見つけて出し、それを機能と結びつけながらカタチにしていく。他愛のないエピソードでも、そこから得られたヒントが設計にいかされ、素敵な住まいが生まれることもある。そしてもうひとつ、設計・デザインに「優しさ」を込めるることにも重きを置く。
思いやり、愛情、安らぎ、真夏の木陰に吹き抜ける風のようなど、あるいは春の陽だまりのような心地良さ。言葉にならない思いをくみ取り、それを実際のカタチにする。なぜなら、その「カタチ」がこれからあなたとご家族の未来を育んでいくのだから。
また、家を建てるとなつたとき、「家が欲しいけれど、何からはじめたら良いのか分からない」そんな方も多い。同社では、WEBサイトのコンタクト・フォームより、住まい・建築に関するご相談を無料にて承っている。いきなり面識のない建築家と顔を合わせるのはちょっと……。とお考えの方は、まずこちらからお気軽にお相談を。「何を相談したらいいのかさえ分からぬ」といった漠然とした質問も多いのだという。数回メールでのやり取りをした後に、実際に面談する方が殆どのことだが、もちろんそれに限らず、納得のゆくまでメールにて相談に乗ってくれる。建築家の仕事とは、お客様と向き合い、思っていることを引き出すところからスタートする。不安や疑問を抱えて相談に来られる方も、必ず解決してお帰りいただけるよう最善を尽くす。
seki.design はあなたとご家族が、いちばん心地良いと感じられる「住まいのカタチ」を提案する。